

2025年九州大学文系問題 2

半径 1 の円周  $C$  上の 2 点  $A, B$  は  $AB = \sqrt{3}$  です。

点  $P$  が円周  $C$  上を動くとき  $AP^2 + BP^2$  の最大値を求めてください。

## 解説・解答

円周  $C$  の中心点を  $O$ ,  $AB$  の中点を  $H$  と置きます。

三角形  $OAH$  は  $OA = 1$ ,  $AH = \frac{\sqrt{3}}{2}$  の直角三角形なので  $OH = \sqrt{1^2 - (\frac{\sqrt{3}}{2})^2} = \frac{1}{2}$  です。

座標平面上の  $A(\frac{1}{2}, \frac{\sqrt{3}}{2})$ ,  $B(\frac{1}{2}, -\frac{\sqrt{3}}{2})$ ,  $P(\cos \theta, \sin \theta)$  で計算すれば良いです。

$$\begin{aligned} AP^2 + BP^2 &= \{(\cos \theta - \frac{1}{2})^2 + (\sin \theta - \frac{\sqrt{3}}{2})^2\} + \{(\cos \theta - \frac{1}{2})^2 + (\sin \theta + \frac{\sqrt{3}}{2})^2\} \\ &= (2 - \cos \theta - \sqrt{3} \sin \theta) + (2 - \cos \theta + \sqrt{3} \sin \theta) \\ &= 4 - 2 \cos \theta \\ &\leq 6 \quad (\cos \theta = -1 \text{ で等号成立}) \end{aligned}$$

以上より  $AP^2 + BP^2$  の最大値は 6 です。